

神奈川県

聴覚障害者福祉センターだより

2011年(平成23年)8・9月号

【神奈川県聴覚障害者福祉センター教養講座】

大地震・大津波・原発問題・風評被害の4重苦を抱えた
福島県の聴覚障害者が、神奈川県に！

彼らが伝えたいメッセージは？
わたしたちにできることは？

3・11

聴覚障害者は、いま ～福島からのメッセージ～

日 時：平成23年9月10日(土) 午後1時半～3時半
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター大講習室
講 師：小林 靖氏(社団法人福島県聴覚障害者協会事務局長)
参 加：無料・自由(申し込み不要)
情報保障：手話通訳(読みとり)・パソコン要約筆記・磁気ループあり

東日本大震災の被害を受けた福島県に在住する聴覚障害者を、神奈川県にお招きします。あの日、何が起きたのか、どのような行動をとったのか、今後どのような支援が必要か、等をお話しいただく予定です。今回は、ビデオ撮影がありませんので、多くの方のご参加をお待ちしております。

.....
【神奈川県聴覚障害者福祉センター教養講座】

NHK 手話ニュースキャスター 小野 広祐氏講演会 「これってありますか？」

ろう者＋聴者編～言語と文化～

【 NHK 手話ニュースでの話、明晴学園での話など幅広くお話しいただきます。魅力的な小野さんの手話をぜひ一緒に見ましょう！ 】

日 時：平成23年9月24日(土) 午後1時半～3時半
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター大講習室
講 師：小野 広祐氏(NHK 手話ニュースキャスター・明晴学園教諭)
参 加：無料・自由(申し込み不要)
情報保障：手話通訳(読みとり)・パソコン要約筆記・磁気ループあり

【聴覚障害者対象】

子育てサロン テフ・サン

ふれあいタイム ～ろう学校の教師の立場から～
「豊かなコミュニケーションを通して育てる日本語の力」

日 時：平成 23 年 8 月 27 日（土）10：00～12：00
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター プレイルーム
対 象：未就学児または小学低学年の子どもと保護者（いずれか聴覚障害あり）
定 員：10組
申込方法：①氏名（親と子ども）②子どもの生年月日③居住地（市町村）④連絡先
上記項目を記入し、FAX、メールまたは当センター受付まで申し込んでください。
問い合わせ先：FAX：0466-27-1225 Email：soudan@kanagawa-wad.jp

要約筆記者研修会（三者共催）のお知らせ

日 時：平成 23 年 8 月 20 日（土）13：30～15：30
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター 大講習室
テ マ：「東日本大震災における中途失聴・難聴者支援の現状」
講 師：高岡 正氏（社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長）
参 加：無料・自由
※ 要約筆記者登録更新対象研修会です
※ パソコン要約筆記、手話通訳、磁気ループが付きます

平成 23 年度第 1 回市町村聴覚障害者ピアカウンセラー研修会のお知らせ

日 時：平成 23 年 8 月 23 日（火）10：00～15：00
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター 大講習室
内 容：「被災地での活動について」「事例検討・情報交換」
講 師：古川 鈴子氏（横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 聴覚障害者相談員）
対 象 者：市町村職員、地域障害者支援センター職員等で市町村聴覚障害ピアカウンセラー、障害福祉相談員等として市町村で聴覚障害者の相談を担っている者
申込方法：8 月 16 日（火）までに各市町村障害福祉担当課を通じてお申込ください。
申 込 先：神奈川県聴覚障害者福祉センター FAX：0466-27-1225

平成 23 年度市町村保健師等聴覚障害研修会のお知らせ

日 時：平成 23 年 8 月 24 日（水）10：00～15：00
会 場：神奈川県聴覚障害者福祉センター 大講習室
内 容：午前…「新生児聴覚スクリーニングについて」
午後…「各市町村の現状説明及び情報交換」
対 象 者：市町村の保健師、助産師等及び、神奈川県保健師、助産師等の職員
申込方法：所定の用紙に必要事項を記入し、8 月 20 日までに FAX または郵送にてお申込みください。

新着ビデオ紹介 「2011. 3. 11」

平成 23 年 3 月 11 日、三陸沖を震源とする大地震が発生。世界最大級のマグニチュード 9 を記録。岩手県釜石市で被災され、現在神奈川県で避難生活をされている、ろうの方にお話を聞くことができました。（字幕なし）

黒ちゃんのふで箱

神奈川県聴覚障害者福祉センター所長

見崎信幸

「仏つくってたましい入れず」

テレビが私の目の前に登場したのが中学生の頃でしたが、テレビの放送が始まったばかりの頃ですから、画面がパラパラしていて人物が映っているが男か女かわからないという代物でしたから、見る気は起きませんでした。

時代とともに放送技術も向上し、力道山が登場するプロレスには夢中になって画面に見入り、楽しみましたが、ドラマやお笑い番組は「聞こえない自分を意識するから・・・」見る気が起きませんでした。

聴覚障害者が「テレビに字幕を！手話通訳を！」というのは、テレビからまで「あなたは障害者だから我慢しなさい」と言われたくない。みんなと一緒に楽しみたいし、ニュース番組からも健聴者と情報を共有したいのです。

東日本大震災が起こった後、政府の記者会見に手話通訳が画面に登場しました。災害の状況や規模、支援の動きなどよくわかり、自分はしたらよいか、何ができるか考えることが出来ました。しかし、その後いつの間にか画面から手話通訳が消えました。でも、画面をよく見ていると政府の記者会見の場には手話通訳はいるようですが、肝心の画面に映らないのです。

せっかく日本聾唖連盟が政府に申し入れて、記者会見の場に手話通訳をつけたのに、テレビ局の無理解からか、画面に手話通訳が映らないのでは、テレビを見ているろうあ者にとっては何もかわらないのです。これが本当の「仏つくって魂入れず」だと思いました。

全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・大会報告

6月22日・23日の2日間、第19回全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会及び第7回全国聴覚障害者情報提供施設大会が和歌山市で開催されました。

今年度は大阪府と高知県に新しく情報提供施設がオープンし、来年、再来年にも続々と施設がオープンする予定です。しかしまだ、全都道府県には設置されておらず、今回のような災害時には特に、地域の聴覚障害者を支える拠点となりうるため、国や県、政令指定都市などにさらに働きかけていく必要があります。



大会の中で行われた鼎談「災害時における障害者の安全と安心」では、厚生労働省、視覚障害者、聴覚障害者のそれぞれ3者の立場から東日本大震災での対応を踏まえた問題提起があり、今後の聴覚障害者情報提供施設の在り方について考えさせられました。

また、今回の総会・大会では役員改選も行われ、理事長には滋賀県立聴覚障害者センター所長の石野氏、副理事長には当センター所長黒崎が選ばれました。

来年度は千葉県で開催される予定です。

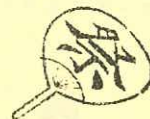


第4回聴障センターまつり開催のお知らせ！！

日時：10月30日（日）10：00～15：00（予定）

会場：神奈川県聴覚障害者福祉センター

※ 詳細につきましては、センターだより10・11月号でお知らせ致します。



平成23年度神奈川県手話通訳者認定試験は、12月3日（土）です

詳しくは、9月1日（木）以降配布の「平成23年度神奈川県手話通訳認定試験受験の案内」をご覧ください。この案内は、センター受付に用意しております。なお、当センターホームページ「センター事業のお知らせ」からもダウンロードできます。

《 手話通訳・要約筆記者派遣状況 》

手話通訳 (人数)

	23 年度	22 年度
4 月	46	33
5 月	61	47
6 月	65	41
累計/4月から	172	121

※数値には、行政紹介を含む。

要約筆記 (人数)

	23 年度	22 年度
4 月	23	28
5 月	31	36
6 月	48	53
累計/4月から	102	117

※数値には、行政紹介を含む。

本部事業課から

【自主事業・手話通訳、要約筆記、講師、盲ろう者通訳・介助員派遣状況】 (人数)

	手話通訳		要約筆記		講 師		盲ろう者通訳・介助員	
	23 年度	22 年度	23 年度	22 年度	23 年度	22 年度	23 年度	22 年度
4 月	180	172	112	40	29	24	182	223
5 月	84	182	24	46	26	36	256	243
6 月	128	163	26	58	45	52	258	207
累計/4月から	392	517	162	144	100	112	696	673

センターからのお知らせ

■ 派遣申請書等が直接入力できるようになりました

ホームページの手話通訳者派遣申請書、要約筆記者派遣申請書、講師派遣申請書、パソコン要約筆記者派遣用機材借用申請書が Excel 形式となり、ファイルに直接入力できるようになりました。

■ 地域支援講座を実施しました

職員が地域に赴き、聴覚障害についての基礎的な情報提供を行う、地域支援講座を、5 月 25 日（水）海老名市、6 月 29 日（水）二宮町、7 月 2 日（土）逗子市で実施しました。

この事業は、平成 23 年度から新たに開始した事業で、サークル等の要望にお応えし、職員が無料で地域に赴き、聴覚障害についての基礎的な情報を講演形式等で、提供するものです。詳細は、センターホームページ「センター事業のお知らせ」欄の「地域支援講座のお知らせ」をご覧ください。

■ ホームページに聴覚障害児者関連情報案内を掲載しました

当センターのホームページに「聴覚障害児者関連情報案内」を新設し、現在「カナガワ・デフ・ウェイ 2011 in 座間」のイベント情報を掲載していますので、ご覧ください。

なお、この案内は、平成 23 年から新たに開始した事業で、手話通訳者・要約筆記者付きの講座・イベント等の情報を募集し、頂いた情報を元に当センターのホームページやセンターだよりに掲載するものです。詳細は、センターホームページ「センター事業のお知らせ」欄の「聴覚障害児者に関する情報募集」をご覧ください。

■ 東日本大震災の義援金へのご協力ありがとうございます

皆さまからの義援金 5,430 円は日本赤十字社を通して被災地へお送りいたしました。なお、東日本大震災聴覚障害者救援中央本部への義援金の受付は引き続き実施しております。ご協力をお願いします。

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会の動き

■ 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会 第 31 回評議員会・第 39 回理事会 5 月 21 日（土）

議案 1：平成 22 年度事業報告及び決算について承認されました。

議案 2：平成 23 年度補正予算について承認されました。

議案 3：法人在り方検討委員会の設置について継続審議となりました。

議案 4：評議員の選任について承認されました。（理事会のみ）

☆ 休 館 日 ☆

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
8	1	2	3	4	5	6	9				1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

発 行 神奈川聴覚障害者福祉センター ☎ 251-8533 藤沢市藤沢 933-2
 ☎ (0466) 27-1911 FAX (0466) 27-1225
 ホームページ <http://www.kanagawa-wad.jp> メールアドレス office@kanagawa-wad.jp